

FP+アービタックス療法【Day1】

【歯科】⑬-1【頭頸部癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m ²	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :3週ごとを1コースとする

Day	1	2	3	4	5	8	15	~21
施行日	/	/	/	/	/	/	/	/
アービタックス	↓	休薬	休薬	休薬	休薬	↓	↓	
ランダ	↓	休薬	休薬	休薬	休薬	休薬	休薬	
5-FU	↓	↓	↓	↓	↓	休薬	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	投与内容	時間
※①	生食 500mL	5時間
※①	アロカリス注235mg 1V ポララミン注5mg 1A デキサート注1.65mg 2A デキサート注6.6mg 1V パロノセトロン注0.75mg 1V 生食 100mL	30分
②	●アービタックス【 】mg 生食 250mL	2時間
③	KCL注10mEq 硫酸Mg補正液1mEq/mL 8mL 生食 500mL	1時間
④	マンニトールS 300mL	30分
⑤	●ランダ【 】mg 生食 500mL	1時間
※⑥	●5-FU【 】mg テルモ生食 1000mL	24時間 ※輸液ポンプを使用すること
※⑥	KCL注10mEq 生食 500mL	1時間

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
アービタックス(初回)	400mg/m ² /day
アービタックス(2回目以降)	250mg/m ² /day
ランダ	100mg/m ² /day
5-FU	1000mg/m ² /day

入力 薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 中心静脈から投与すること。5-FU投与時は輸液ポンプを使用すること。
- 腎障害予防のためにハイドレーションに留意すること
- アービタックス投与中又は24時間以内にinfusion reactionが起こる場合があるので注意すること。
- アービタックスは1コース目の初回のみ400mg/m²で投与。それ以降は250mg/m²で投与。
- 糖尿病でないことを確認し、必要に応じてジプレキサ錠5mg(内服オーダ)をday1,2,3,4に投与する。